

H A N A

花新聞

はなしんぶん

2023

vol.
57

北九州市建設局
公園緑地部みどり・公園整備課
〒803-8501
小倉北区城内1-1
TEL.093(582)2460

北九州市 お花

検索

花新聞キャラクター
ピッピちゃん

開かれた旧安川邸で愛する四季の風情



移築された大座敷棟、同時期に建築された南北の2つの蔵、大正末期から昭和初期にかけて建てられた洋館棟、本館棟が現存しており、明治、大正、昭和の各時代に建築された建物群が一体的に残る、日本の近代建築史上、極めて貴重な住宅建築とされ、2018年に

現在は、明治45年に若松から移築された大座敷棟、同時期に建築された南北の2つの蔵、大正末期から昭和初期にかけて建てられた洋館棟、本館棟が現存しており、明治、大正、昭和の各時代に建築された建物群が一体的に残る、日本の近代建築史上、極めて貴重な住宅建築とされ、2018年に

和と洋が融合する 邸宅公園

戸畠区の夜宮公園内にある旧安川邸は、石炭関連企業を次々と創業し、工業都市北九州市の基礎を築いた企業家である安川敬一郎氏により建設され、以後三代に亘り安川家当主及びその一族が居住した住宅です。

現在は、明治45年に若松から

北九州市指定有形文化財に指定されました。

2022年4月から一般公開

されており、市街地の中にありながら、豊かな自然に囲まれ、四季折々の風情を感じることができます。また、邸内には、煎茶や和菓子が楽しめるカフェがあり、日常を離れ、ほっと一息できる空間となっています。

炭鉱王の美意識が光る 建築群と緑のゆらぎ

邸宅の門を入ると、見事なカイヅカイズキが迎えます。車寄せのある玄関から入る本館棟は、飾り窓やガラス模様など細部にまでこだわりが光る和洋折衷のモダンな作り。廊下で繋がる大座敷棟へと進むと、一般公開に合わせて市が整備した庭園の、眩い緑が視界に飛び込んできます。

広々とした芝生、背後には野趣あふれる樹林が茂る築山(つきやま)、裾には滝からの流れを受ける小石が敷き詰められた涸れ沢があり、石橋や巨大な石も

極上の庭園に

心ゆるむひと時



鎮座しています。そんな庭園を前に25畳の大座敷で過ごすお茶タイムは、奇跡のような時間です。

邸宅内外を彩る 四季の花々



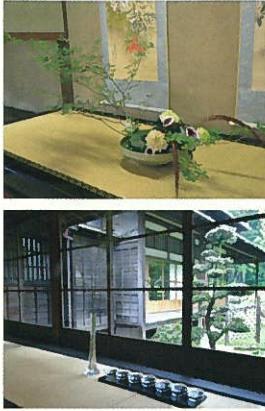
常緑樹が多い邸宅敷地内ですが、9月は真っ赤な彼岸花、秋は紅葉、冬は山茶花、そして春は藤の花や座敷前庭園の築山を彩るつつじと、季節の花々がピンポイントで庭園を照らします。

また、邸宅内にも玄関から書院、大座敷まで、随所に季節の花々が配されます。「季節のお花と室礼講座」も時折開催する、室内礼講座」も時折開催する、室の「オトの日」はジャズなどの演奏が無料で楽しめます。10月には、日本古来から大切にされてきた四季の習わしも込められていました。楚々とした花、華やかな花、豪快な木(ぼく)などを花器や敷板と合わせたアレンジが楽しめます。

インスタ映えスポットは多く、晴れ姿で記念撮影に訪れる来館者が多いのも特徴。その一方で、南側芝生広場ではスケッチをしながらお弁当を広げるファミリーなど、気軽に遊べる一面も併せ持っています。

イベントも多彩で、月に一度の「オトの日」はジャズなどの演奏が無料で楽しめます。10月25日(水)・26日(木)は休館日で一般公開はされませんが、藤井聰太七冠を迎えての第36期竜王戦第3局が開催されるなど、話題もいっぱいです。それぞれの楽しみ方で、訪ねてみたい、開かれた邸宅です。

大切な節目の日も 大切な人と楽しむ日も



旧安川邸 マップ



安川敬一郎が官営八幡製鐵所誘致に貢献したという史実にちなんで市が整備した、鐵の記憶広場。



本館棟のエントランス。見事なカイヅカイブキが訪れた人を迎えてくれます。



古い大株から育って茂った藤も見事です。



庭園の一角には滝も。一定の時間ごとに水が流れ、涼やかな水の音も楽しめます。



座敷内のカフェから眺める広々とした庭園の縁は圧巻。カフェは憩いの場に。



第二次本邸跡をモチーフに整備された外構も見どころの一つ。

受賞者発表

第28回 北九州市

花と緑のまちづくりコンクール

今回は51件の応募がありました。皆様ご応募ありがとうございました。厳正なる審査の結果、受賞された方々は次のとおりです。

花の匠

個人
部門**石津 康子さん**

(八幡西区千代)

玄関周りから駐車場、庭の細部までよく考えられ、手入れも行き届いています。今回でご卒業となります。素敵なお庭を継続して、花と緑のまちづくりに取組んでいただけることを期待しています。

企業
部門**戸畠なかしま歯科**

(戸畠区千防)

どこから見ても、全体にバランスがよく美しい花壇です。管理をされている方の愛情が映し出されている花壇だと思います。今回でご卒業となります。素敵なお庭を継続して、花と緑のまちづくりに取組んでいただけることを期待しています。

ひまわり賞

団体
部門**金田第一
町内会**

(小倉北区田町)

意識の高い花壇です。とても丁寧に手入れをされていて、地域の皆様に親しまれていることが伺えます。花壇の周辺にも気を配られ、季節の演出も工夫されていました。

優秀賞

**平 光代さん**

(小倉南区舞ヶ丘)

全体にスッキリまとまり、自然な庭づくりです。難しい色合いの演出も素敵でした。通りすがりの方も楽しめていること間違いない!です。

団体
部門**十字ヶ丘1号公園愛護会**

(小倉北区下富野)

コンパクトな公園ですが、きちんと手入れされており、居心地の良い公園です。同じ花苗でも季節感を十分に感じることが出来ました。今後も引き続き頑張ってください。

優良賞

個人
部門**仁禮 久美子さん**
(小倉北区高尾)

見る視点を意識した庭づくりが定着しましたね。ご主人の工作物に合わせての植物合わせがとても素敵です。居心地のよい、いつまでも佇んでいたいお庭です。

団体
部門**西小倉花壇整備部会**
(小倉北区大門)

センターへ来られる方がどの角度からみても美しく見られるよう工夫されています。暑い中、雑草一つない花壇。気持ち良い印象を受けました。